

事業概要【山形のスポーツや山形ならではの文化芸術など観光以外の多様な目的での来県者を観光に誘導する新たな県内周遊促進事業】

申請者	山形県					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	62,453千円 (17,403千円)
経費の種類	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフラ 整備事業	事業分野	観光分野
目的・効果	地域事業者とともに、データに基づいた議論を行い、スポーツや文化芸術を目的とした来県者に+αの消費、もう1泊山形に滞在したくなるような、行動変容を促す仕組み作りを行い、観光消費額の増大を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	【事業概要】 スポーツや文化芸術を目的とした来県者の行動データを、デジタル技術を活用して収集・分析する。分析を基に、観光に誘導するための仕組みづくりを検討・展開する。 【ソフト事業経費】 ○データの収集・分析を基にした実証事業 (委託料)：17,380千円 県内プロスポーツの観戦客の行動データを基にした課題の明示と課題解決のための新たな取組み（モデル的な実証事業）を実施 ○事務費：23千円						スポーツ観戦・芸術鑑賞 データ活用による 行動分析、 実証事業の展開 宿泊・観光地への誘導

■具体的な交付金の使途及び実施体制

事業内容（設備・備品）		支援対象者	支出方法	山形県	事業推進主体		委託先等		連携市町村
				役割	名称（関係性）	役割	名称（関係性）	委託内容	
データの収集と分析によるスポーツ観戦客の県内周遊への行動実証事業									
1	データの収集・分析を基にした実証事業 ・県内プロスポーツの観戦客の行動データを基にした課題の明示と課題解決のための新たな取り組みの実施		委託料	事業の全体調整を行う。	山形県	事業の全体調整を行う。	民間企業（未定） （県からの委託）	・県内プロスポーツの観戦客の行動データの収集等を行う仕組みの構築	
	事務費		使用料	関係市町村、県内観光事業者、デジタル技術事業者等との打合せに係る会場を確保し、会場使用料の支払を行う。	山形県	関係市町村、県内観光事業者、デジタル技術事業者等との打合せに係る会場を確保し、会場使用料の支払を行う。			